

質問者 鈴木 公 義

質問事項	質問の要旨
1 沿岸漁業振興について	<p>宮城県漁協女川町支所の水揚額は、県漁協全体の4分の1に迫るところです。改めて女川の海の豊かさ、漁業者の意気込み、そして町の振興策のたまものと考えています。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>(1) 漁業共済制度に対する町の今後に向けた考え方について。</p> <p>(2) 各浜への防犯カメラの設置やゴムはしごの設置について。</p> <p>(3) 漁業後継者対策について。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
2 選挙における投票所について	<p>震災により、これまでは震災以前より少ない投票所で選挙が行われて来ました。投票率向上に向けた啓発活動や期日前投票への呼びかけをしているところですが、効果的なのは投票所を増やすことだと考えますが今後の見通しを伺います。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問者 鈴木 公 義

質問事項	質問の要旨
3 教育振興について	<p>(1) 2020年度から、これまでの英語活動から小学校5、6年生は英語が教科として成績も付けられることになりました。このことに向けた対策等はどうなっていますか。</p> <p>(2) 海のまち女川でありながら、以前子ども達の泳力が足りないということがありましたが、取組、指導を伺います。</p> <p>(質問の相手：教育長・担当課長)</p>